光学式溶存酸素センサー

水中の溶存酸素レベルを適切に維持することは、魚を健康に育て、しっかりと成長させるために不可欠です。
Innovasea の光学式 DO センサーは、精密かつ正確な溶存酸素の測定値をリアルタイムに提供するので、養殖場オペレーターは魚が健康で安全であることを迅速かつ簡単に確認し、生産を最適化することができます。

光学式 DO センサーは、アナログとデジタルの両方のインターフェイス・システムと互換性があり、エラーのないセットアップができるように事前に構成されており、ガルバニック・センサーよりも校正頻度が少ないです。また、頑丈なケーブルとハウジング、現場で交換できるスマート酸素感知パッチを備えているので、メンテナンスコストを最小限に抑えることができます。

利　点

光学技術によりより正確なデータが得られ、ガルバニック・センサーよりも校正頻度が少ない。

データはリアルタイムで配信され、水の状態を即座に把握することができる。.

溶存酸素を監視・管理する能力により、**FCR を改善し、利益を増加させる。**

Innovasea のテクノロジーとスマート酸素感知パッチ・システムにより、**ダウンタイムとメンテナンスコストを削減する。**

アナログとデジタル両方のインターフェイス・システムに対応。

精密かつ正確な溶存酸素量を
リアルタイムで測定します。

【InnovaSea 日本総代理店】
株式会社　シィー・ティー　アンド　シィー
〒140-0003　東京都品川区東品川 1 丁目 22 番 7 号
HP：https://ctandc.co.jp Email：info@ctandc.co.jp

光学式溶存酸素センサー

仕　様

- センサーのタイプ：光学式測定
- 飽和レンジ：DO（0～200%、0～20 mg/L）
- 精度：5℃～25℃の範囲で、0～120%まで±5%
- 応答時間（水中）：T90: < 45s
- 温度：-5℃～35℃、±0.1℃
- 通信出力：
  - Modbus RTU/RS485 通信
  - 酸素と温度の両方のアナログ出力オプション：0～5V、0～10V、4～20mA、0～20mA、0～24mA
- センサーの長さ：260mm（strain relief=ケーブルの蛇腹部分を含む）
- センサーの直径：60mm
- ケーブルの長さ：7m（標準）、15m、30m、またはカスタム
- 重さ：
  - ドライ（空中）：0.8kg/1.8lbs
  - ウェット（水中）：0.25kg/0.6lbs
- センサーの材質：アセタール
- 電源要件：DC 8V～DC 30V
- 保証期間：2 年

オプション

- インライン・フロースルー用途向けのネジ付きカラー
- 洗浄サイクルの間の生物付着の成長を抑える銅製ガード

組み合わせ

- aquaHub
- PLC
- aquaControl – クローズド・ループ酸素制御
- 他のデバイスとのペアリング。営業担当にお問い合わせください。

注：多くの競合他社とは異なり、Innovasea は、実際の養殖場の条件に似た環境を作り出すため、水中実験に基づいて性能仕様を決定しています。